

申述書

本人（死亡した人をいう。以下同じ。）は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災において被災し、既に死亡していることは間違いのないと思われ、本人の死亡届を受理していただきたく、以下のとおり申述いたします。

(申述人)

本籍

住所

氏名

生年月日

年

月

日生

本人との縣

連絡先

本人	本籍	
	筆頭者氏名	
	住所(自宅)	
	氏名	
	生年月日	年 月 日生
申述内容	問1 本人は、東日本大震災が発生した当時、どこにいたと考えられますか。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 答1 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先又は通学先 (会社名又は学校名： 所在場所：) <input type="checkbox"/> その他 (場所：)	
	問2 答1のように考えるのは、なぜですか。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 答2 <input type="checkbox"/> 本人が答1の場所において被災したことを目撃したから。 日時： 場所： 状況： <input type="checkbox"/> 本人が津波に流されるのを目撃した。 <input type="checkbox"/> 津波が来る直前に本人を目撃した。 <input type="checkbox"/> 津波が去った後、本人の () を発見した。 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 本人が答1の場所において被災したことを目撃した者がいるから。 目撃者氏名： (連絡先) <input type="checkbox"/> 本人は、平日の14時46分頃には、通常、答1の場所におり、震災が起きた3月11日、本人が、休暇、出張等、答1の場所とは異なる場所にいたと考えられる事情はないから。 <input type="checkbox"/> その他の理由 ()	

申 述 内 容	問3 本人の生存を、いつ、どのような方法で、最後に確認しましたか。
	答3 (確認した日時：) (確認した方法：)
	問4 東日本大震災前における日常の本人との連絡状況は、どうでしたか。
	答4 () ※記載例 (1日1回程度、電話又はメールで連絡)
	問5 東日本大震災以来、現在に至るまで、本人から連絡がありましたか。
	答5 <input type="checkbox"/> 途絶えている。 <input type="checkbox"/> 連絡があった。 (最後に連絡があった日時：)
	問6 本人からの連絡がない理由について、どのように考えますか。
	答6 <input type="checkbox"/> 東日本大震災の被災状況からすれば、本人の死亡以外の理由は考えられない。 <input type="checkbox"/> その他の理由 ()
問7 親族のうち、本人が死亡したものと納得していない人がいますか。	
答7 <input type="checkbox"/> いない。 <input type="checkbox"/> いる。 (氏名・本人との関係： 納得していない理由：)	
問8 その他、本件届出に関して、申し述べたい事項	
答8 ()	

申述書の記載要領

- 1 この申述書は、本人1名ごとに作成してください。
- 2 申述人の氏名欄は、申述人の方御本人に自署していただく必要があります。
- 3 問1から問8までの各質問に対応する**答1**から**答8**までについて、御回答ください。
- 4 申述書の回答欄中 のある質問については、該当する事項の 内に✓印を付けて御回答ください。
- 5 申述書の回答欄中 () のある事項については、質問に対する回答を適宜記載願います。
- 6 **答2**については、複数、御回答いただいても構いません。
- 7 **答2**において、「本人が**答1**の場所において被災したことを目撃したから」に✓印を付けた場合、日時及び場所については、できる限り具体的に（例えば、「日時：当日（3月11日）の午後3時20分頃、場所：職場（仙台水産（株））倉庫の前」等のように）記載願います。
- 8 **答8**については、**答1**から**答7**までの内容以外で、参考となる情報（例えば、東日本大震災発生当時、本人と同じ場所にいたほかの方の安否の状況等）を記載願います。